

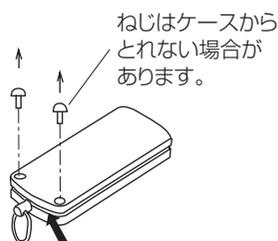
携帯器の電池交換方法

電池が消耗していると、携帯器の作動ランプが暗くなってきます。その場合、速やかに電池を交換してください。携帯器は常時電波を受信していますので、強い電波を受信し続けた場合、電池を著しく消耗することがあります。また、全く使用しない場合でも、電池は消耗します。携帯器の電池寿命は、約2年程度です。

携帯器をテレビ・パソコンなどの家電製品の近くに長時間放置しないでください。電池の消耗が早くなる場合があります。

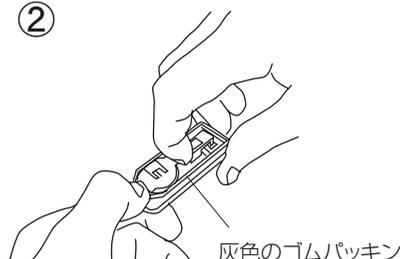
【交換手順】

①



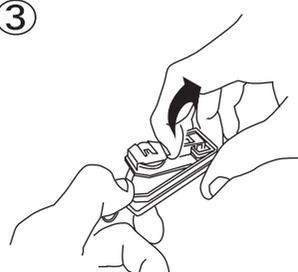
プラスドライバーにてねじをはずし(空回りするまでゆるめ)、矢印の部分にマイナスドライバーなどを入れ、ケースをはずしてください。ねじはなくさないようにご注意ください。

②



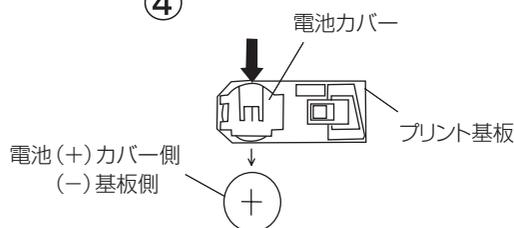
灰色のゴムパッキンがケースからはずれないように押さえ、両手でケースを固定してください。

③



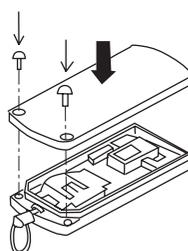
矢印方向に力を加え、プリント基板のみを取り出してください。

④



矢印の方向から電池を押し出して、新しい電池と交換してください。電池の極性[(+) (-)]に注意してください。

⑤



電池交換後、プリント基板が灰色のゴムパッキンをかみ込んでいないことを確認してからケースをしっかりとめ、ねじで固定してください。

携帯器用の電池は、コイン型リチウム電池 (CR2032) です。カメラ店、家電販売店などでお買い求めいただけます。

電池交換時、静電気を体内に帯電させた状態だと、携帯器の基板が故障してしまう可能性があります。電池交換する際は、静電気を逃がしてから行なってください(金属製のものに手をあてるなどして逃がしてください)。また、セーターなど静電気のたまりやすい衣服を着たまま行なわないでください。